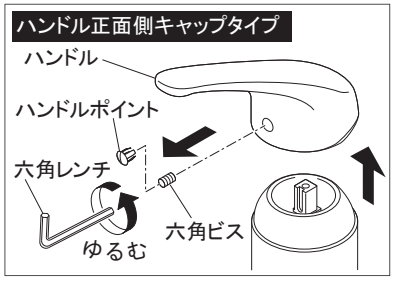
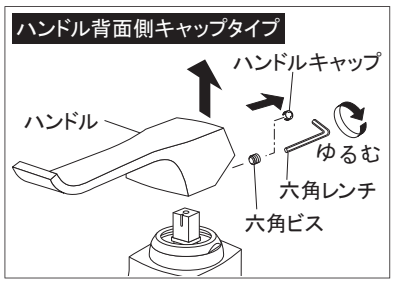
ハンドルの交換方法

代表的な水栓のハンドルの交換方法です。 対象の代表展開図および部材の画像・工具と合わせてご確認ください。

ハンドルポイント・キャップがあるハンドル

①ハンドルポイントを取外します。
②六角ビスを「六角レンチ」で取外し、ハンドルを抜取ります。
＊「六角レンチ」は水栓およびハンドルセットに付属しています。
③新しいハンドルセットを用意し、①～②と逆の手順で組直してください。



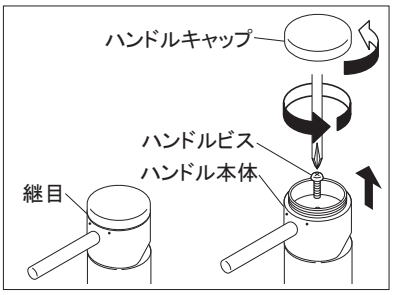


ハンドルポイントがないハンドル

●ハンドルに継目がある場合

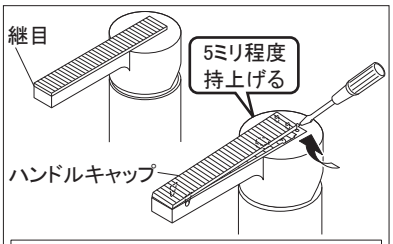
ハンドルキャップをまわして取外すタイプ

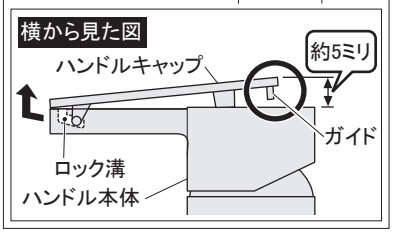
①ハンドルキャップをまわして取外します。
②ハンドルビスを「プラスドライバー」で取外し、ハンドルを抜取ります。



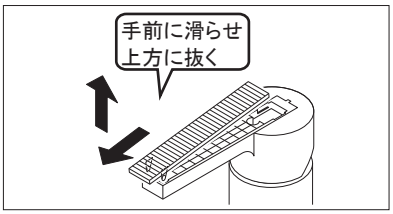
ハンドルキャップを持上げて取外すタイプ

①精密ドライバーなどで、ハンドルキャップの端部をゆっくり浮かし、上方に5ミリ程度持上げます。
＊ハンドルキャップ側のガイドが本体から抜けるとハンドルキャップがロック溝から取り外せます。
＊持上げ過ぎるとハンドルキャップが破損しますのでご注意ください。

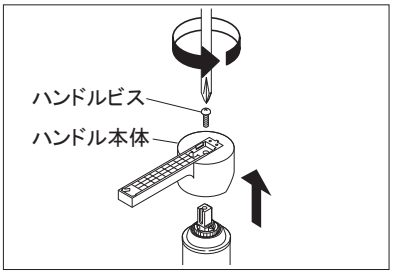


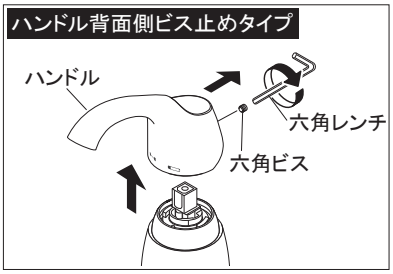
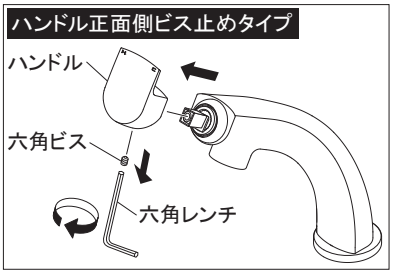


②ハンドルキャップを手前に滑らせ、ハンドルキャップを取外します。



③ハンドルビスを「プラスドライバー」で取外し、ハンドルを抜取ります。
④新しいハンドルセットを用意し、①～③と逆の手順で組直してください。



●ハンドルに継目がない場合

①六角ビスを「六角レンチ」で取外し、ハンドルを抜取ります。
＊「六角レンチ」は水栓およびハンドルセットに付属しています。
②新しいハンドルセットを用意し、①と逆の手順で組直してください。